

・1票の価値が約205万円もあるということを知って、1票の重み、大切さについて改めて感じることができました。また、投票数の少しの差で結果が逆転してしまうことがあると知って、さらにひとりひとりがしっかり投票に行くことが大事だとわかりました。自分ももう少しで18歳になって投票権を持つことになるので、普段から世間のこととかに興味関心を持って過ごしていけたらいいなと思います。ありがとうございました。

・今年18歳になるけど正直選挙について知らないことだらけだったけど三好さんの分かりやすい話を聞いて色々なことを知れました。たかが1票だと思うその1票で夜の中が変わるかもしれないという気持ち、選挙できる者としての責任を持って18歳から毎年投票できたらいいなと思います。

・大学までの学費をなくすというシミュレーションで、もし女子高生が声をあげてそれに共感した人が投票をかえたら結果が変わるというところで、本当に1人の参加で政治が変わるということを実感しました。

・投票した数と投票率で計算して出した数が違うことを初めて知りました。若者がもっと投票すべきだなと思いました。自分自身ももうすぐ18歳になるので選挙の事を調べてきちんと投票したいです。

・18歳になり選挙権を持つことを改めて実感したと共に、まだ投票はいいかなと甘く考えていたが今日の話聞いて投票することがとても価値のあることであるんだと知ることが出来て積極的に参加しようと思いました。

・選挙には行こうと思っていて政治にもある程度興味は持っていましたが、投票先の選び方についてはあまり分かっていなかったのが、今日のお話を参考にして関心のある争点を見たり、考えの近い人を探そうと思いました。貴重なお話ありがとうございました。質問ですが、おっしゃっていた「強靱な民主主義国家」とはどのようなものですか？また、逆に「脆弱な民主主義国家」とはどのようなものですか？

<回答>私見を述べます。強靱な民主主義国家とは、異なる意見をもつ者同士の対話が活発に行われ、市民が政治参加しやすい仕組みが形づくられている、情報公開が進み、国民が権力を監視できている、与党に対抗し得る野党が存在する、長期的視野で、日常・非日常における国家ビジョンを描ける政権が存在する、といったところでしょうか。(三好)

・若者の投票率が上がると、選挙結果が変わってくることに驚いた。自分の関心のある争点に気をつけて投票したらいいと分かった。民主主義を支える存在として主権者になる心構えを学ぶことができた。

・選挙に行きたいなと思っていても、候補者の人のことや社会問題をしっかり知らないといけないのだなと思いました。18歳になる前に、社会問題や自分の気になる争点について調べて、正しく判断ができるようにしたいです。また、ゲームを通して、若い人の1票はとても価値があるのだなと思いました。

・世代の投票率の差によって、多くの人が賛成していることでも否決になることがあるんだなと思いました。ゲームを交えたお話と、自分がもうすぐ有権者になるという意識からとても興味深く聞くことが出来ました。ありがとうございました。

・投票しないと意見が届かないゲームが印象に残りました。僕も選挙に関してあまり関心がありませんでしたが、ウクライナ情勢のことを考えると外交問題や安全保障問題を徹底してくれる人や政党を選ぼうと思いました。また、今回で若者の意見がいかに大事かがわかったので積極的に選挙に行こうと思いました。自分たちの未来は自分たちで作るものだと思うので、もっと政治などに関心を持ちたいと思います。

・選挙において、若者の投票が非常に重要な鍵を握っているのだと痛感しました。これからもニュースを見て、自分の意見に近い候補者に投票したいと思います。

・私は4月で18歳になり主権者となるので、その前にこのようなお話を聞いて良かったです。若者の投票率が悪いというのはニュースなどでよく聞きますが、実際私も選挙に参加できるとなるとどのような基準で投票していいのか分からず迷ってしまうと思います。選挙の前にしっかり情報を集め、どのような争点に関心があるかなどを知ることが大事なんだと気づけました。現在のロシアとウクライナの戦争などの時事的なお話を聞いたのもとても勉強になって良かったです。貴重な機会をありがとうございました。

・具体的な例などを挙げて話してくださったのでとても理解しやすかったです。

・誰が誰に投票しても同じだ。とか自分がやっても意味がないと考えている人が多いから投票率も下がってしまうんだと思います。高校生のうちからこのように主権者教育をしておくことで選挙に関心を持つことができるようになると思います。

・自分達の投票がすごく大切になってくると改めて感じました。年金など、未来の私たちにすごく負担が大きくなるような政策や考えになってしまう事もあり、実際に自分で調べて考えてこれから投票していきたいと思いました。

・一番に感じた事は、私たちはもうそろそろ主権者になるという実感でした。三好さんの話で若い人の投票率が少ないという事だったので、今後の未来を担う若者の一人として私も来年から参加したいなと思いました。

・選挙のゲームを通して、投票しなければ結局周り回って自分に返ってくるということを知り、選挙は本当に大切だなと思いました。まだ有権者ではないけど、有権者になったら絶対に投票に行きたいと思います。

・いろいろな政策に関心を持ち、世界情勢や経済の状況などもふまえて、投票したいと思いました

・今まで選挙は遠い存在だったけれど、もうすぐ 18 歳になって社会の一員になるんだなと自覚を持つことができました。まだ選挙に行くには自分の知識が足りないことも分かったのでこれから選挙のことを勉強しようと思いました。

・投票しなければ、意見を持っていたとしても反映されないということがよくわかりました。私は 18 歳の誕生日を迎えてから最初の選挙が参議院議員選挙のはずなので、国政選挙という大きなものですが、投票して意思表示をしようと思いました。

・私は 4 月が誕生日なのでもう来月には選挙権を持つ立場になるんだと改めて気づきました。今まで現在の社会問題などにはほとんど無関心で選挙に行ったとしても適当に投票していたと思いますが、今日 1 票の価値を知ったのでしっかり社会問題などにも興味を持って、自分の 1 票に責任を持って投票したいと感じました。

・三好さんが質問した出来事について、実はひとつも分からなかった。身近な物事のはずなのに、すごく恥ずかしいと感じ、あと1年も経たないうちに選挙権を持つことになる身としてもっと積極的に世間の情勢を知らなくては行けないと強く思った。

・私は早生まれで、選挙権を持つまではまだ一年ほどあるのですが、選挙権を持てば必ず投票にいこうと改めて感じました。一人一人の意識で投票の結果も変わってくると知ることができてよかったです。今日は本当にありがとうございました。

・自分たち若者が投票をしないことで世の中がどう変わるのか、一票の重みが実際どれくらいあるのかを具体的な話を交えて教えていただいたのでとてもわかりやすかったです。来年自分が有権者になったらより良い世の中にしていくために、政治に興味を持って投票に行きたいと思います。

・自分の1票がどれ程社会に影響があるかは実感が無くても、自分の意思表示として投票に行く事が大切だと感じました。もし投票しなければ、自分に有益な事が実施されなかったり、逆に自分に不幸な事になってしまうかもしれないことをゲームを通して実感しました。今世界中で独裁的なリーダーが権威を不正に利用しています。これを制限するには、一人一人が主権者としての自覚を持って政治に参加する必要があると考えるきっかけになりました。

・もう1年も経たないうちに成人になって、選挙権を持つということはあまり実感が無いけれど、今自分が思っていることを少しでも伝えるためには、ちゃんと投票する必要があると思いました。もっとこうすればいいのにとすることはあっても、それを誰かと話したりすることしかできなかった子供から、少しずつ大人になっていくにつれて、社会に貢献できるようにするためにも、今起きていることを知り、興味を持って情報を集めていくことも必要だと思いました。

・私たちの一票は200万円ほどの価値があるとは考えたことがなかった。自分の一票が、自分のみでなく、他者の幸福にもつながることを忘れずに、選挙に投票したいと思う。

・今の10代の投票率のままでは、若い人の意見が通りにくいことを知って投票に行くことの大切さを知ることができました。

・1票の投票が205万円分もの価値があるのだと知って、本当に投票しないのは勿体無いことだし国民として良くないなと感じました。僕も18歳になるので自分の意思でしっかり投票したいと思いました。

・今まで選挙を他人行儀に思っていたが、選挙がいかに大切な事なのか十分に理解する事が出来た。もうすぐ18歳なので世の中について真剣に考えていきたい。

・私は今回の講習を聞いて、私たち自身が自ら投票に行くことの大切さを改めて実感しました。現在の投票率では高齢者の人口や投票率が高いため、政治家の皆さんの政策もお年寄り向けの政策が中心になってしまいます。それでは私たち若い世代にとって生きづらい世の中になってしまおうなと感じました。私が成人したら、必ず投票に行くようにし、投票するよう呼びかけなどもしていきたいです。

・投票しないと意見が届かないゲームで、少し意見が変わった人がいるだけで賛成・反対が入れ替わるということに驚きました。自分が18歳になった時、自分たち若者の意見を伝えるためにしっかり選挙に行こうと思いました。

・今回の講演を聞いて主権者としての実感が出てきたと思います。現在ウクライナ問題など武力的な圧力に対して言論で治めようとする動きがあるように見えるので、自分も民主主義国家に生きているから言論・選挙による正当な社会活動ができるように主権者として生きていこうと思いました。

・自分の一票はたった一票にすぎないかもしれないけれど、たった一票であったとしても自分の意見を投じる権利が与えられるのに、投票をしない、選挙に行かないことは、自分も社会の一員だという責任を放棄することになってしまうのだなと思いました。多数の情報が行き来する中で、確かな情報を選び取って吟味するためには、普段から社会のことは広く目を向ける必要があるなと思いました。

・投票に行く重要性や私たちの投票がどう政治に影響するかなどがとても分かりやすかったです。今日の講演会の時に西宮市長選の話が出ましたが、どんな人が出馬するのか全く知りませんでした。選挙の仕組みだけでなく実際に自分が投票することも考えて主権者として選挙に参加しないといけないと思いました。